

契約マネジメントプラットフォーム「クラウドサイン」

弁護士ドットコム株式会社（東京都）

[概要]

- クラウドサインは、契約マネジメントプラットフォーム。「紙と印鑑」を「クラウド」に置き換え、契約作業をオンラインだけで完結できる
- 契約締結のスピード化とコスト削減を実現
- 電子署名法に準拠した、「いつ・誰が・どの契約に合意したか」を証明する厳格な電子署名とタイムスタンプを付与
- リモートワークの環境下においても契約書の証拠力を担保しながら、事業活動に重要となる円滑な契約業務を可能にする

[特徴]

- 紙と押印によるアナログな手法が根強く残る契約締結を、高い証拠力と安全性を保ちながら、リモートワークなどの新しい働き方を実現できる形に革新するサービスである
- 契約作業をパソコンだけで完結でき、スピーディで簡単便利だけでなく、各種費用や保管コストも削減できる。過去の契約書の検索も便利
- これまで馴染みのなかった電子契約を、日本の商習慣に合わせて多数の導入企業を参考にしながら開発・改善を行う
- サービス拡大のため、初めてのユーザーにもわかりやすいUIを意識して開発
- 2万2千人を超える弁護士（弁護士の2人に1人）が会員登録する法律相談ポータルサイトである弁護士ドットコムが運営するサービスであるという安心感や専門性と、IT活用の利便性を組み合わせたサービスとして、130万社を超える企業に利用されている

- 大量の書類を振り分けが自動で可能になる、スマートキャビネットや、無権代理を防止する承認機能、監査ログ、シングルサインオンなど、大企業や自治体が求める内部統制・セキュリティレベルを満たす機能も搭載
- AIを搭載し、契約した書類や取り込んだ書類を瞬時に解析し、契約に関する情報のデータを入力し、契約管理の効率化を実現
- Web APIを搭載し、ワークフローサービス、ビジネスチャット、営業管理ツールなどと連携することで、自社で普段利用しているツールからも電子契約を操作したり、書類を保管したりすることができる

[サービスイノベーションの観点から]

契約に関わる紙の業務をデジタルに置き換えて圧倒的に便利で使いやすいサービスを提供。安心感や信頼感に支えられた、革新的で優れた価値提案を行ってサービスイノベーションを実現している



▲利用の流れ。少ない手順で利用が可能

[組織データ]

所在地	東京都港区
従業員数	410名
創業	2005年
キーワード	情報サービス、業務工程見直し、効率化
売上規模	10~100億円